

平成24年度

事業報告

平成24年10月 1日から
平成25年 9月30日まで

一般財団法人世界少年野球推進財団

1. 世界少年野球大会の開催事業

「第23回世界少年野球大会 福井大会」の開催

- (1) 大会趣旨 「野球を正しく全世界に普及・発展させると同時に世界の青少年に友情と親善の輪を広げる」という財団設立の趣旨を実現するとともに、「笑顔をキャッチボール 元気・福井2013」をスローガンに、「この大会に参加する少年少女たちの元気が世界を幸せにするように」という願いを込めて開催した。
- (2) 主 催 財団法人世界少年野球推進財団
福井県
敦賀市 小浜市 美浜町 高浜町 おおい町 若狭町
公益財団法人日本野球連盟
- (3) 実施主体 第23回世界少年野球大会 福井大会実行委員会
- (4) 主 管 国際野球連盟 (I B A F)
- (5) 後 援 総務省 外務省 文部科学省 厚生労働省 経済産業省
国土交通省 公益財団法人全日本軟式野球連盟
NHK NHKグローバルメディアサービス
朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 福井新聞社
- (6) 協 力 一般財団法人全日本野球協会
日本プロフェッショナル野球組織
アメリカ・メジャーリーグ・ベースボール (M L B)
- (7) 協 賛 アサヒ飲料株式会社 株式会社エバーライフ
カシオ計算機株式会社 財団法人自治総合センター
ジャパンローヤルゼリー株式会社
セコム株式会社 ソフトバンクグループ
大正製薬株式会社 株式会社デサント
株式会社東京ドーム 株式会社東芝
TOTO株式会社 ナガセケンコー株式会社
西川産業株式会社 日本航空
ミズノ株式会社

平成24年度事業報告

- (8) 協力団体・企業 株式会社GABA JA全農たまご株式会社 株式会社千修
株式会社中央軒煎餅 日新航空サービス株式会社
株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 福井県ホンダ会
公益財団法人ミズノスポーツ振興財団
雪印メグミルク株式会社
- (9) テレビ放送 NHK Eテレ
「野球選手への夢、新たに ～第23回世界少年野球大会～」
平成25年9月15日(日) 午後2時30分から午後3時
- (10) 大会概要 世界13か国・地域から参加した少年少女130人が8つの
グループに分かれて野球教室に参加して野球の基礎を学んだ。
また、中華台北と大韓民国のチームを招待して、福井県内の1
2チームと交流試合を行った。
野球教室は開会式が行われた初日を除いて午前中に行い、午
後の交流行事では地域の方々と交流を深めた。
国際交流試合も初日を除いて午前実施した。試合の後、参
加したチームが野球教室とは別に交流行事を行い、開催地の子
どもたちと親交を深めた。
- (11) 期 間 平成25年8月18日(日)から26日(月)まで
- (12) 会 場 **【野球教室】**
敦賀市総合運動公園野球場及び多目的広場、陸上競技場
【国際交流試合】
敦賀市総合運動公園野球場
美浜町総合運動公園野球場
おおい町総合運動公園野球場
- (13) 宿 舎 敦賀市立少年自然の家、海のホテルひろせ
- (14) 参 加 者 ①野球教室 130名(国内70名、海外60名)
②国際交流試合
中華台北 18名
大韓民国 18名
敦賀ドリーム 18名
敦賀ホープ 18名

平成24年度事業報告

高浜TSW	15名
高浜ベースボールクラブ	15名
名田庄スピリッツ	15名
大飯スリーアローズ	18名
美浜イースターズ	15名
美浜ブルーウェーブ	17名
小浜オールスターズ	18名
小浜スタープレイヤーズ	18名
三方レイカーズ	18名
上中J. B. C	18名
③IBAFコーチ	8名
④ホストスタッフ	32名
⑤シャペロン	12名
⑥アシスタントコーチ	18名
⑦交流試合審判等	42名
⑧看護師	7名
⑧交流行事協力者	多数
⑨大会役員、事務局	78名

(15) 参加国・地域	【米州】	ブラジル カナダ アメリカ合衆国
	【アジア】	ブータン 中華人民共和国 中華台北 日本 大韓民国 ネパール タイ
	【欧州】	ドイツ オランダ ロシア
	【大洋州】	オーストラリア
	【アフリカ】	カメルーン

(16) 日程

8月18日(日)	各国少年少女到着、受付、登録、用具配付 国際交流試合チーム到着、受付
8月19日(月)	用具配付 ウエルカムパーティー (海のホテルひろせ)
8月20日(火)	開会式、記念撮影 (敦賀市総合運動公園野球場) 野球教室 1 (敦賀市総合運動公園多目的広場、陸上競技場) 交流試合 ① (敦賀市総合運動公園野球場)

平成24年度事業報告

- 8月21日(水) 野球教室 2 (敦賀市総合運動公園野球場、多目的広場)
交流行事 1 (小浜市・タイ釣りとお食育バーベキュー)
交流試合 ② (おおい町総合運動公園野球場)
交流行事 2 (高浜町・バーベキューと座禅体験)
- 8月22日(木) 野球教室 3 (敦賀市総合運動公園野球場、多目的広場)
交流行事 3 (美浜町・グラウンド・ゴルフ)
交流試合 ③ (おおい町総合運動公園野球場)
交流行事 4 (おおい町・地引網と魚の調理体験)
- 8月23日(金) 野球教室 4 (敦賀市総合運動公園野球場、多目的広場)
交流試合 ④ (美浜町総合運動公園野球場)
交流行事 5 (福井県立恐竜博物館見学)
- 8月24日(土) 野球教室 5 (敦賀市総合運動公園野球場、多目的広場)
交流行事 6 (敦賀市・チャレンジランキング)
交流試合 ⑤ (美浜町総合運動公園野球場)
交流行事 7 (若狭町・グラウンド・ゴルフ)
グッドウィルパーティー (ニューサンピア敦賀)
記念パーティー (ニューサンピア敦賀)
- 8月25日(日) 野球教室 6 (敦賀市総合運動公園多目的広場、陸上競技場)
交流試合 ⑥ (敦賀市総合運動公園野球場)
閉会式・記念植樹 (敦賀市総合運動公園野球場)
- 8月26日(月) 国際交流試合海外チーム帰国
各国少年少女帰国

2. 少年野球教室、指導者講習会の開催事業

(1) J A全農WCBF少年野球教室

全国農業協同組合連合会（J A全農）が特別協賛し、当財団が主催して毎年開催している野球教室。全国農協食品株式会社と全農パールライス東日本株式会社、J A全農青果センター株式会社、J A全農たまご株式会社、J A全農ミートフーズ株式会社、雪印メグミルク株式会社の6社の協賛を得ている。

プロ野球OBの講師が、少年野球の指導者に正しい指導法を教え、子どもたちにはポジション別に投手、捕手、内野手、外野手に分けて投げる、捕る、打つ、走る、の基本を指導した。また、トレーナーが肩や肘の障害を予防するトレーニング方法や成長期にある子どもたちの体づくりの基本を指導した。

また、野球教室に参加した子どもの保護者を対象に管理栄養士が栄養講座を開いて食育の重要性を話した。テーマは「成長期にある野球少年の食事について」。毎回、参加した父母たちから大変感謝されている。

平成25年6月8日の墨田区教室は100回記念の教室となり、王理事長自ら打撃の心構え等の特別指導を行った。

平成24年度は次の5か所で開催した。

1) 白河教室

期 日 平成24年10月6日（土）

会 場 福島県白河市・表郷総合運動公園 表郷天狗山球場

講 師 王 貞治

市川 和正（横浜OB） 西崎 幸広（日ハムOB）

水上 善雄（ロッテOB） 屋鋪 要（巨人OB）

鈴木 拓哉（トレーナー） 阿部 菜奈子（LAC-U所属管理栄養士）

参加者 選手152名 指導者20名 栄養学教室28名

2) 始良教室

期 日 平成24年11月4日（日）

会 場 鹿児島県始良市・始良市総合運動公園 始良市野球場

講 師 市川 和正（横浜OB） 西崎 幸広（日ハムOB）

辻 発彦（西武OB） 屋鋪 要（巨人OB）

鈴木 拓哉（トレーナー） 阿部 菜奈子（LAC-U所属管理栄養士）

参加者 選手168名 指導者22名 栄養学教室21名

3) 越谷教室

期 日 平成25年4月27日(土)
会 場 埼玉県越谷市・越谷市民球場
講 師 市川 和正(横浜OB) 西崎 幸広(日ハムOB)
水上 善雄(ロッテOB) 屋鋪 要(巨人OB)
石川 慎二(トレーナー) 阿部 菜奈子(LAC-U所属管理栄養士)
参加者 選手178名 指導者117名 栄養学教室39名

4) 松江教室

期 日 平成25年5月18日(土)
会 場 島根県松江市・松江市総合運動公園 松江市営野球場
講 師 王 貞治
市川 和正(横浜OB) 西崎 幸広(日ハムOB)
水上 善雄(ロッテOB) 屋鋪 要(巨人OB)
鈴木 拓哉(トレーナー)
海老 久美子(立命館大学スポーツ健康科学部教授)
参加者 選手194名 指導者39名 栄養学教室62名

5) 墨田教室(100回記念教室)

期 日 平成25年6月8日(土)
会 場 東京都墨田区・墨田区錦糸公園野球場
講 師 王 貞治
市川 和正(横浜OB) 西崎 幸広(日ハムOB)
水上 善雄(ロッテOB) 屋鋪 要(巨人OB)
鈴木 拓哉(トレーナー) 阿部 菜奈子(LAC-U所属管理栄養士)
参加者 選手140名 指導者67名 栄養学教室35名

(2) 三井ゴールデン・クラブ野球教室

「子どもたちが怪我をせず、大好きな野球に一生懸命取り組んで、長くプレーできるように」という願いを込めて、少年野球の指導者に正しい練習方法や指導方法を、実技と講義を通して身につけるとともに、野球理論を理解してもらうのを目的とした野球教室。指導者にはこの教室で学んだ正しい野球知識や理論を日常の指導に役立てて子どもたちの夢を実現する応援をしてもらいたい。年間を通して優れた守備をしたセ・パ両リーグの選手たちに毎シーズン後「三井ゴールデン・クラブ賞」を贈っている三井広報委員会(三井グループ企業など26社で構成)が主催する。当財団は特別協力。講師は全員、三井ゴールデン・クラブ賞の受賞者。

平成24年度事業報告

1) 昭島教室

期 日 平成24年10月27日(土)
会 場 東京都昭島市・昭島市民球場
講 師 大矢 明彦(ヤクルトOB)
辻 発彦(西武OB) 西崎 幸広(日ハムOB)
屋鋪 要(巨人OB)
石川 慎二(トレーナー)
参加者 選手16名 指導者99名

2) いわき教室

期 日 平成25年3月16日(土)
会 場 福島県いわき市・南部スタジアム
講 師 大矢 明彦(ヤクルトOB)
西崎 幸広(日ハムOB) 水上 善雄(ロッテOB)
屋鋪 要(巨人OB)
石川 慎二(トレーナー)
参加者 指導者76名

3) 呉教室

期 日 平成25年9月7日(土)
会 場 広島県呉市・呉市二河野球場
講 師 大矢 明彦(ヤクルトOB)
北別府 学(広島OB) 水上 善雄(ロッテOB)
屋鋪 要(巨人OB)
石川 慎二(トレーナー)
参加者 指導者99名

(3) 大正製薬野球教室

大正製薬と当財団との共催による、小学生を対象にした野球教室。毎年1回春に開催している。中野リトルリーグの所属選手がプロ野球OBの指導のもと、野球技術を学んだ。

1) 期 日 平成25年4月13日(土)
会 場 埼玉県所沢市・中野リトルリーグ専用球場
講 師 田野倉 利男(中日OB) 水上 善雄(ロッテOB)
吉井 理人(NYメッツOB)
参加者 少年54名

平成24年度事業報告

(4) エバーライフ・皇潤/WCBF少年野球教室

株式会社エバーライフと当財団の共催事業として、平成21年からスタートした野球教室。野球経験者から初心者までの子どもたちに野球の楽しさを経験しながら、野球の基本を学んでもらおうという教室。野球を通して子どもたちが笑顔と健康になることがテーマ。プロ野球OBが講師となり、走塁、守備、打撃などの基本を指導した。また、指導者には野球理論を学んでもらうとともに、正しい練習方法や指導方法を指導した。

1) 墨田教室

期 日 平成24年11月3日(土・祝)
会 場 東京都墨田区・錦糸公園野球場
講 師 齊藤 明雄(横浜OB) 辻 発彦(西武OB)
水上 善雄(ロッテOB) 屋鋪 要(巨人OB)
参加者 選手92名 指導者34名

2) 神戸教室

期 日 平成24年11月24日(土)
会 場 兵庫県神戸市・ほっともっとフィールド神戸
講 師 亀山 努(阪神OB) 辻 発彦(西武OB)
野田 浩司(オリックスOB) 水上 善雄(ロッテOB)
参加者 選手184名 指導者34名

3) 福岡教室

期 日 平成25年7月15日(月・祝)
会 場 福岡県福岡市・雁の巣レクリエーションセンター少年野球場
講 師 王 貞治
辻 発彦(西武OB) 西村 龍次(ホークスOB)
坊西 浩嗣(ホークスOB) 水上 善雄(ロッテOB)
参加者 選手143名 指導者24名

3. 会報の発行事業

WCBF会報第40号及び41号を発行し、当財団の事業内容や活動状況を広報し、併せて協賛企業や寄付者（社）、法人会員、個人会員、構成団体会員を募った。

様式 B5版 カラー印刷

ページ数 40号が28ページ

41号が24ページ

発行部数 各5,000部

発行日 40号 平成24年10月1日付

41号 平成25年4月1日付

配布先 世界少年野球大会参加者 大会関係機関

協賛企業 寄付者 WCBF会員（個人、法人、構成団体）

マスコミ 関係官庁 野球団体 その他

4. グッズ等の企画、製造、販売事業

当財団が行っているサンリオのキャラクター、ハローキティを生かしたプロ野球球団のぬいぐるみやキーホルダー、タオルなどのグッズ販売は、前年とほぼ同額の売上だった。しかし、本年度から会計基準を公益法人会計基準に変更し、人的割合を含めて配分変更等をした結果経常費用が増えたため、最終的にマイナス計上となった。

セ・リーグでは、ジャイアンツ関連のグッズが東京ドームや、東京ドームホテル、東京スカイツリータウンの商業施設 東京ソラマチでの売上が好調だった。また、神宮球場や地方球場を含めて、ヤクルトスワローズ主催試合で、ヤクルト関連グッズや対戦チームグッズの売上が好調だった。中日ドラゴンズの本拠地ナゴヤドームと、広島東洋カープ関連グッズは前年に比べて売上が減少した。

パ・リーグでは日本一になった楽天イーグルスと、「ハローキティ×成瀬選手コラボ企画商品」を発売した千葉ロッテマリーンズの商品売上が前年を大きく上回った。また、福岡ソフトバンクホークスの「ハローキティ×鷹祭の企画商品」も好調だった。オリックスバファローズや、北海道日本ハムファイターズ、西武ライオンズの売上が昨年を下回った。

5. 会員の拡大

個人会員や法人会員を拡大し、当財団の運営をより安定させるために、関係団体や個人を通じて積極的に協力を呼びかけた。増減は下記の表を参照。

	平成24年10月	平成25年9月	増減
法人会員	40件	56件	16件
個人会員	282件	378件	96件

6. その他

(1) 理事会

1) 平成24年第2回理事会

日時：平成24年11月29日（木）

2) 平成25年第1回理事会

日時：平成25年4月5日（金）

(2) 評議員会

1) 平成24年第2回評議員会

日時：平成24年11月29日（木）

2) 平成25年第1回評議員会

日時：平成25年4月5日（金）

平成24年度事業報告

平成24年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成25年11月

一般財団法人世界少年野球推進財団